

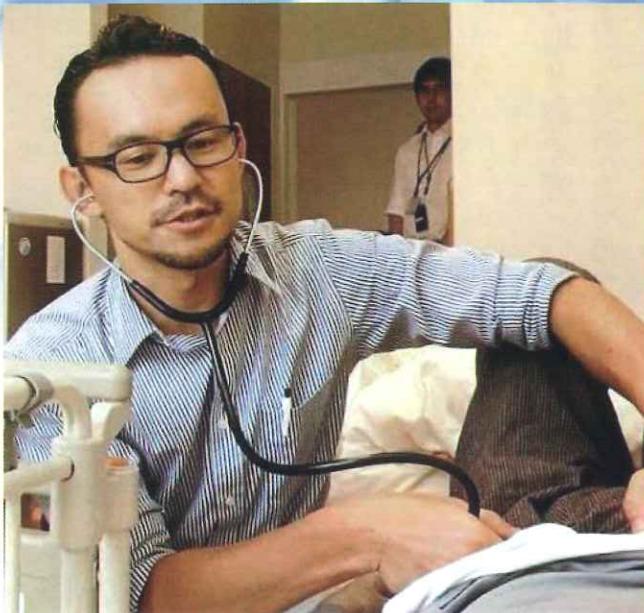
参加費
無料

平成30年度 在宅医療・介護連携推進事業 定例会通算100回記念

医療・介護関係者向け研修会講演

「これからの医療と介護のカタチ」

- 多職種で支える地域の未来 -



講 師

医療法人社団悠翔会
理事長 佐々木 淳 先生

略歴:

1973年 京都市生まれ
1998年 筑波大学医学専門学群卒業、同年社会福祉法人三井記念病院（内科）
2000年 同 消化器内科医員
2003年 東京大学大学院医学系研究科博士課程入学
2006年 同退学、在宅療養支援診療所MRCビルクリニック開設
2008年 医療法人社団悠翔会に法人化・理事長就任
2010年 広域法人化現在、首都圏一都三県に11カ所の在宅療養支援診療所を展開、
76名の医師とともに3500名の在宅患者の療養支援を行っている。

日 時

平成30年6月9日 土

受付13:30 開演14:00 閉演16:30

場 所

紀南文化会館 4F 小ホール
和歌山県田辺市新屋敷町1番地

当日研修会日程

- | | |
|-------|---|
| 13:30 | 受付 |
| 14:00 | 開会
主催者挨拶 |
| 14:10 | 在宅医療・介護に関する多職種研修会
「定例会」通算100回の歩みと成果 |
| 14:30 | 講演「これからの医療と介護のカタチ」
- 多職種で支える地域の未来 -
講師 医療法人社団悠翔会理事長 佐々木 淳先生 |
| 15:30 | 休憩 |
| 15:40 | パネルディスカッション |

日本は急速な少子高齢化を迎えており、

従来の急性期病院を中心とした医療システムは、高齢者の増加という社会構造の変化に対応できていない。

高齢化は疾病構造の変化をもたらし、医療へのニーズも自ずと変化している。在宅医療・ケアを中心とした新しいシステムを構築していくなければならない。

1. 超高齢社会に最適化した医療とケア

2. 看取りへの対応

3. 病気や障害とともに最後まで
生き切れる地域コミュニティの創造

参加申し込み・お問い合わせ先 田辺圏域在宅医療・介護連携支援センター TEL.0739-34-3316
FAX.0739-34-3326

主催:田辺圏域在宅医療・介護連携支援センター 共催:一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部